

東北大学生命科学研究科 博士後期課程1年次 日本学生支援機構第一種奨学生採用者 各位

日本学生支援機構奨学金 2025年度博士課程進学に伴う「採用時返還免除内定候補者」申込要領

大学院で第一種奨学生の貸与を受けた学生で、貸与期間中に特に優れた業績を上げたと認められる場合、奨学生の全部または一部の返還が免除されます。

通常、返還免除は貸与終了後に決定しますが、「返還免除内定候補者」に選ばれた学生は、あらかじめ博士課程1年次に返還免除が内定します。内定候補者への申請を希望する方は、下記によりお申し込み願います。

1. 申請対象者

2025年度に生命科学研究科博士後期課程1年次に入学し、第一種奨学生として採用された者。

ただし以下の支援を受けた者は対象外とする。

- ・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」、「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業(BOOST)次世代AI人材育成プログラム(博士後期課程学生支援)」
- ・本学が実施する「東北大学高等大学院国際卓越研究者育成支援プログラム(AGS RISE Program)」
- ・第一種奨学生(海外大学院学位取得型対象)及び第一種奨学生(海外協定派遣対象)

◆留意事項

○内定候補者となった場合でも、貸与終了年度に必ず「特に優れた業績による返還免除」に申請する必要があります。

○内定時には「全額免除」「半額免除」いずれになるかはわかりません。貸与終了時に「特に優れた業績による返還免除」に申請し、その業績により「全額免除」「半額免除」いずれかに決定します。貸与終了時に申請を失念すると返還免除になりませんのでご注意ください。

○内定取消について

以下の場合は「内定取消」となり、内定候補者としての資格を失います。

- ・貸与中の奨学生について「停止」「廃止」の処置を受けた場合
- ・修業年限内に課程を修了できなくなったとき

※ただし、内定取消後も「特に優れた業績による返還免除」に申請する資格はあります。引き続き学業・研究に励み、貸与終了年度に一般の貸与終了者として「特に優れた業績による返還免除」に申請してください。

2. 申し込み手続き

(1) 対象者の方(メールでこの案内が届いた方)は、全員、「採用時返還免除内定候補者」への申込希望の有無を回答してください。

回答期限: **2026年(令和8年)1月13日(火)(厳守)**

回答フォーム: <https://forms.gle/vdi7HvTioHc5fvsWA>

※対象者全員の意向を把握するため、申込を希望しない場合も「希望しない」と回答してください。

(2) (1)で「申込を希望する」と回答した方は、同じフォームより下記の書類を提出してください。

書類提出期限: **2026年(令和8年)1月13日(火)(厳守)**

回答フォーム: <https://forms.gle/vdi7HvTioHc5fvsWA>

申込希望者が提出するもの

- ①(様式博-1)博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書【Excel ファイルで提出】
- ②(様式博-2)博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る推薦理由書【Excel ファイルで提出】
 - 『返還免除内定候補者の推薦理由』欄は、指導教員に作成(入力)をしてもらってください。
- ③業績を証明する資料【PDF で提出(*PDF 化が難しい場合は紙媒体での提出也可)】
 - 論文要旨、学会誌、学会プログラムの写し等。該当する業績が無い場合は提出不要です。詳細は「業績を証明する資料作成の注意事項」を参照。
- ④業績を証明する資料リスト【Excel ファイルで提出】
 - ③の資料をリスト化したもの。該当する業績が無い場合は提出不要です。

3. 選考結果

返還免除内定候補者の選考結果は2026年5月ごろに大学より通知します。

本件に関する照会・書類提出先
東北大学生命科学研究科教務係
〒980-8577

宮城県仙台市青葉区片平二丁目1-1
電話: 022-217-5706
E-mail: lif-kyom@grp.tohoku.ac.jp
学内便記号・番号: 片A 20